

公益財団法人岡田文化財団
2020 年度事業報告

概要

2020 年度は、1 年を通して新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、当初の事業計画の大幅な変更を余儀なくされました。

公益事業としての「助成事業」では公募助成事業は、贈呈式を中止致しました。一方で助成対象事業124件中55件の事業が中止もしくは縮小となりました。

岡田文化財団賞を提供している県・市美術展覧会では、10 件中4件が中止となりました。三重県物産展も中止や実施されても試食、試飲の禁止等で出店への見合わせが多くなりました。

「公演事業」は、全ての計画を中止と致しました。

「美術館事業」では、4月16日～5月6日の21日間は、緊急事態宣言により休館を致しました。又、第15回パラミタ陶芸大賞を中止とし、2021 年度へ延期し、収蔵品の展示と致しました。毎月実施していたパラミタコンサートや講演会、5月5日の子ども写生大会等のイベントは2 講演会を除き全て中止と致しました。

「風樹会(給付型奨学金)事業」に関しては感染拡大を考慮し、認定式を中止と致しました。

収益事業としての「ミュージアムショップ事業」は、年間を通しての入館者減により予算を大きく下回りました。

「施設貸出事業」は蜜を避けるため小ギャラリーを閉鎖した期間が長期にわたり、又出展希望者も少なく計画を大きく下回りました。

5月時点で、今後多くの事業が中止となると予測し、未使用と予測した事業費 1 億円を他の社会貢献活動に活用することを検討した結果、新型コロナウイルス感染症の経済的影響が特に大きいと推察される県内の観光業への支援金として活用頂くことを目的に、県へ寄付を致しました。

①助成事業

(1) 公募助成

当初助成件数	中止・縮小件数	実施件数
124 件	55 件	69 件
当初助成金額	返還金額	事業執行金額
7,052 万円	2,884 万円	4,168 万円

(2) 三重県物産展への助成

今年度は、三重県フェア6 会場を計画しておりました。

三重東員店、東京板橋店、北海道、京都桂川店、イオン福岡店、ナゴヤドーム店を

予定しておりましたが東員店、板橋店は中止、他店も試食・試飲が出来ず出展者減となりました。延べ出展業者数 30 業者。

助成金予定額 2,000 万円 実績 250 万円で 1,750 万円が未使用となりました。

(3) 県の美術展及び 9 市の美術展覧会へ、新人奨励賞として岡田文化財団賞を総額 290 万円の予算にて計画しておりましたが、県及び 3 市の美術展が中止となり実績 145 万円となり、145 万円が未使用となりました。

助成事業予算費総額 9342 万円に対し実績は 4,563 万円となり 4,779 万円が未使用となりました。

②公演事業

計画した4回のコンサート全て中止としました。

「東京フィルハーモニー管弦楽団 珠玉のオーケストラ名曲選」
5月2日(土) 三重県文化会館 事業予算 1,200 万円 中止

「由紀さおり・安田祥子コンサート」
8月30日(日) 三重県文化会館 事業予算 740 万円 中止

「読売日本交響楽団演奏会」
9月26日(土) 四日市市文化会館 事業予算 1,400 万円 中止

「ジャパン・ヴィルトゥオーゾ・シンフォニーオーケストラ ニューイヤーコンサート 2021」
1月5日(火) 四日市市文化会館 事業予算 2,500 万円 中止

公演事業総事業費 5,840 万円全額が未使用となりました。

③美術館事業

(1)パラミタミュージアムの企画展

「ルドゥーテ展」

会期:4月2日～5月24日

入館者実績 2,060 人

「第 15 回パラミタ陶芸大賞展」中止

「20 世紀の洋画家展パラミタコレクション」代替企画

「黒田之男・裕二 組子建具展」

会期 5月28日～7月28日

入館者実績 6,586人

「歌川国芳展」

会期 8月1日～9月27日

入館者実績 8,803人

「須田剋太展」

会期 10月2日～11月29日

入館者数 4,325人

「フランス・ポスター展」

会期 12月3日～2021年1月31日

入館者数 3,491人

「堂本印象展」

「女流陶芸家の草分け 辻輝子展」

会期 2020年2月5日～3月28日

入館者数 3,776人

2020年度入館者総数 29,041人 年間入館料 23,616,900円

(2) パラミタミュージアム収益事業

・ミュージアムショップ 売上 13,573,408円

・小ギャラリー貸室事業 室料収入 1,606,001円

(3) その他美術館取組

・ミュージアムコンサートはすべて中止 講演会は2企画展を除き中止

・第17回子ども写生大会 (5月5日)中止

・収蔵作品貸出事業

2021年1月2日～24日 江里佐代子「截金彩色ガラス額装「瑠璃放光」/「截金彩色スクリーン」「そらのあさ、そらのよる」の2点を、京都「えき」KYOTO/「京の至宝Ⅱ江里佐代子截金の世界」へ出品

貸出料1点2万円総額4万円

・2020 年度新収蔵作品

新収蔵品 32 点 辻輝子作品 7 点は上皇后陛下美智子様、茶道具等 11 点は小菅様、笹岡基三作品 14 点のご遺族よりの寄贈品です。

尚、美智子上皇后陛下よりの寄贈を記念して、2021年2月5日より3月28日まで第1・2室を使用して辻輝子展を開催するとともに図録を作成致しました。

④風樹会(給付型奨学金)事業

・2021 年 3 月 31 日現在認定者数 153 名(2017 年度 37 名 2018 年度 36 名 2019 年度 40 名 2020 年度 40 名)

・支給総額 9,080 万円

・2021 年度申請数 63 名から 40 名を認定

※資料 8「2021 年度 風樹会実績」

寄付

2020 年度事業費未執行額

・公募助成 2,884 万円

・県・市美術展財団賞 145 万円

・三重県フェアー 1,750 万円

・公演事業費 5,840 万円

計 1 億 619 万円が、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で予算未執行となる。

内、1 億円を、三重県を通して「三重県中小企業振興基金」へ寄付し、新型コロナウイルス感染症拡大で大きな影響を受けた県内観光業者への支援に活用して頂きます。

(5 月 27 日 三重県庁にて)